

穴水町地域防災計画 概要版

令和8年3月

地域防災計画とは？



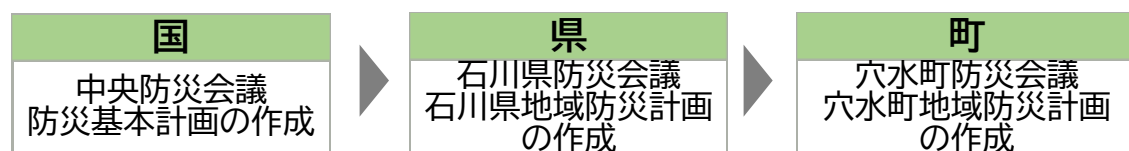
地震・津波や風水害などの自然災害や大規模な事故災害による被害を最小限におさえ、地域に生活する人々の生命、身体及び財産を災害から保護するために、平常時の備えや災害発生時の対応などを定めたものが地域防災計画です。

POINT | 計画の体系・構成

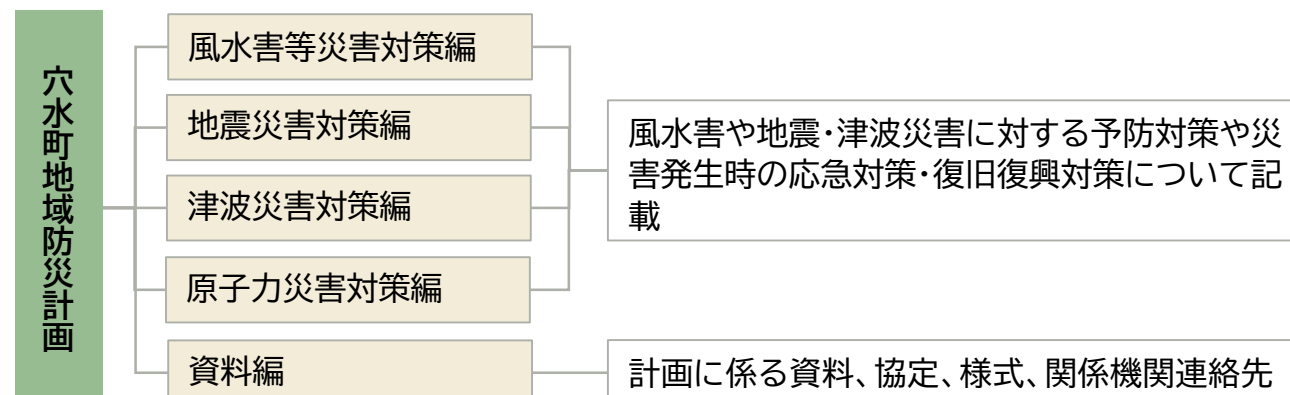


穴水町地域防災計画は、災害対策基本法に基づき、国の「防災基本計画」や県の「石川県地域防災計画」を踏まえ、「穴水町防災会議」が作成する計画です。

計画の体系



計画の構成



POINT | 対象とする災害



穴水町で発生する可能性がある災害を対象として作成しています。今回、地震の想定を令和7年5月に石川県により公表された「能登半島北岸断層帯」に見直しました。



風水害

小又川等による浸水被害
強風による被害



土砂災害

大雨等による土砂災害の発生



地震・津波災害

能登半島北岸断層帯の地震
町に被害をもたらす津波被害



その他災害

雪害や火災、海上災害、原子力事故などの大規模事故災害

災害に備えて

POINT | 穴水町は、次のような防災・減災の対策を進めます



穴水町では、令和6年能登半島地震により大きな被害が発生しました。穴水町復興計画や未来づくり会議を通じて住民のみなさんと、震災による課題を整理しました。頂いた意見をもとに、穴水町では、町の防災力向上に向け、以下のような対策に取り組めます。

1 避難所環境の改善

- ・避難所への資機材整備の拡充
- ・避難所への物資供給体制の見直し
- ・住民の自主運営に向け手順等をまとめた避難所マニュアルの検討



2 備蓄品の整備

- ・住民自身が一定程度あらかじめ備蓄を進められるような準備や普及啓発の推進



3 防災マイ・タイムラインの作成

- ・住民自身が作成する避難行動計画、「防災マイ・タイムライン」で自助・共助の推進



4 要配慮者対策

- ・福祉避難所との連携強化
- ・避難行動要支援者支援のための個別避難計画の整備



5 防災士・自主防災組織の育成

- ・養成講座や登録情報の提供等、普及啓発の推進による地域防災力の強化



6 災害時の井戸活用に向けた取り組み

- ・町内の井戸の把握により災害時に井戸水が活用できるよう取り組みの推進



7 災害対策本部の強化

- ・R6 能登半島地震の教訓を踏まえ、対応班ごとに具体的な災害時の体制・対応業務等を定めた各種マニュアルの見直しによる災害対応力の強化



8 受援体制の整備

- ・国、県、その他団体、ボランティア等円滑な支援を受けられるような協力体制の整備



9 災害協定の締結

- ・町の防災力向上のため、協定締結(自治体、団体、物資等)による支援体制の構築



自分自身や家族の命を守るために

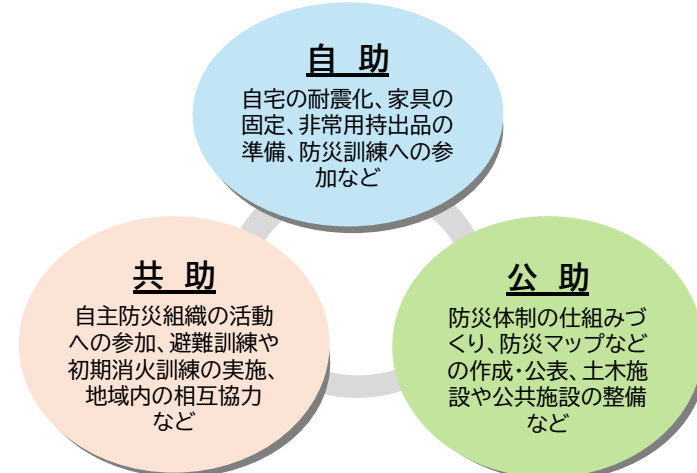
POINT | 自助・共助・公助の三位一体で防災力強化

災害が発生したら、まずは「自らの命は自らが守る(自助)」ことが重要です。

避難先の確認、備蓄や非常持出品の準備、日ごろからの防災訓練への参加など、平時から身を守る準備をしておくことが重要です。

また、「近隣の人々が地域で助け合う(共助)」ことが、地域の防災力を高めることにつながります。

家庭や地域で、事前に取り組める対策・行動から始めましょう。



CHECK 町では、災害時に活躍する自主防災組織リーダー(防災士)の育成講座を開催しています。開催については「広報あなみず」でもお知らせしますので、ぜひご参加ください！

POINT | 備蓄で災害に備えましょう

令和6年能登半島地震では、広範囲で水道施設が被災し、断水により飲料水やトイレなどの使用に長期間の支障が発生しました。日頃から、3日分(できれば7日分)の食料・飲料水や携帯トイレなどの備蓄で災害に備えましょう。食料や飲料水は、ローリングストックで備えることも有効です。



！ 夏期・冬期の避難に注意

夏期は熱中症対策、冬期は寒さ対策など季節により必要な準備が異なります。季節にあわせた非常持出品など、準備が必要です。

ローリングストックで日頃からの備え

ローリングストックとは、いつも食べているものを「少し多く買って、消費したものを買い足す」ことで、常に少し備蓄する方法です。

POINT | 地域で支え合う防災にご参加ください

災害が発生した際、住民のみなさんには、次のようなことについてご理解・ご参加をお願いいたします。

避難所運営への協力

避難所で長期生活を送る場合、避難所では、避難者が協力し避難所を運営していく必要があります。避難所運営へのご参加をお願いいたします。



地域の自主防災組織との協力

地域には、避難に時間のかかる方、避難に配慮が必要な方(要配慮者)がいます。災害時は、地域で声を掛け合い、避難を行うことが重要です。また、災害後はガレキや道路への土砂流出などがあり、復旧への支障となります。ご自身が無事な場合、町の復旧活動へのご参加をお願いいたします。

POINT | 「自らの命は自らが守る」という意識が重要です

「穴水町ハザードマップ」では、町で発生が想定される災害の想定区域を掲載しています。ハザードマップで、ご自宅や職場の災害リスクや災害時の行動を確認しましょう。

CHECK



穴水町では、**防災マイ・タイムライン**の作成を進めています。

防災マイ・タイムラインとは、自分自身の災害時の行動を整理するものです。家族や地域で、危険が迫っていることがわかる台風が想定されるときに、昼や夜の場合などに、どのような行動をとる必要があるか、マイ・タイムラインを活用していろいろな状況を想定して考えてみるのが重要です。



POINT | 津波は発生したら、津波避難の三原則を実行しましょう

想定を信じない！

ハザードマップの浸水想定区域以上の津波が発生する可能性があります。「ここまで津波はこない」という想定にとらわれず、避難を行いましょう。

最善を尽くす！

災害時は、想定外の自体が発生します。「ここまで避難したら安全」と思わず、自身の状況を見極め、最善の行動をとりましょう。

率先避難者たれ！

いざという時、まず自分が率先して逃げるのが大切です。率先して逃げることで、自身の命を助け、周囲の人たちへの避難行動に繋がります。

情報の入手方法

気象情報など

金沢地方気象台
防災気象情報(キキクルなど)



石川県河川総合
情報システム



Yahoo!
防災速報
アプリ



穴水町からのお知らせ

防災に
関する情報



情報配信
サービス



防災に関する
講習動画



穴水町公式 LINE
防災、行政、暮らし、イベントなど
さまざまな情報をお伝えします。



洪水
ハザードマップ



土砂災害
ハザードマップ



パソコン
マップス
VACAN Maps

パソコンやスマートフォン等から各避難所の位置、開設状況、込み具合をリアルタイムで確認することができます。避難時に活用してください。



津波
ハザードマップ



この概要版についての質問などは、穴水町環境安全課までお問い合わせください。
(電話)0768-52-3770 (FAX)0768-52-3797